



Blue Wave

平成25年1月1日

17号

社団法人 大和青色申告会 青年部通信「ブルーウェーブ」

発行責任者 青年部長 藪内 正典
発行 社団法人 大和青色申告会 青年部

第1回研修会を開催



NHK スタジオパークにて

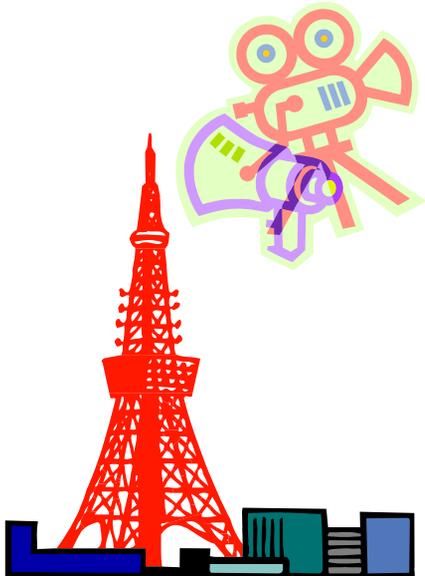
研修会に参加して

幹事 諏訪 信忠

7月12日木曜日に、第1回の研修会が開催されました。今年度は、「川崎大師、NHKスタジオパーク、東京タワーに行く！」と題した研修会でした。当日は、雨が時々降りましたが、涼しく研修に参加できました。参加者は、下田顧問、藪内部長、黒沼監査役、伊関部長、それに事務局からは、小林局長と渡辺さん、そして私の7名でした。午前8時30分に大和駅に集合して、川崎大師へ出発しました。川崎大師駅を降りると、昭和のレトロな雰囲気のお土産屋さんが連なります。川崎大師のご利益は、厄除け、交通安全家内安全です。1128年（大治3年）に武士の平間兼乗と高野山の尊賢上人が建立された真言宗智山派のお寺です。毎年お正月には初詣の参拝客で大変な賑わいとなります。2006年の初詣には、272万人訪れ、全国3位で、神奈川県内では1位を記録しました。川崎大師の名物には、くず餅があります。くず餅にきな粉と黒蜜をかけて食べます。さっぱりと甘くてとても懐かしい味です。

さて、次に向かったのは、渋谷にあるNHK

Kスタジオパークです。ここでは、番組や番組制作の舞台など、さまざまな展示やイベント公開番組を通してNHKの多彩な放送にふれることができる体験型のテーマパークです。私たち全員で、ニュース番組制作を実際に体験してみました。緊張してミスもしましたが、チームワークが良かったので、連携がとれてとても楽しくニュース番組制作の体験ができました。最後に訪れたのは、東京タワーです。東京タワーが完成したのは昭和33年（1958年）です。昭和33年の完成と高さ333メートルとは、偶然一致したそうです。当時の世界一は、高さ320メートルのフランスのエッフェル塔でした。せっかくなら、エッフェル塔を抜いて世界一の鉄塔を造るということで、ゾロ目でキリが良いという事で、その高さが333メートルと決定したそうです。今回私たちは、高さ150メートルにある大展望台まで上がりました。東京を360度一望できます。天気の良い日には、富士山も眺めることができます。ガラスの床から下を覗くと人も車も米粒で、恐怖で足が震えます。最後に横浜まで戻り、夕食会となりました。今回の研修会が、私は2回目の参加でした。とても勉強になり楽しい研修会となりました。次回の研修会にもぜひ参加したいと思えます。青年部員の皆様も次回奮って参加していただければ幸いです。

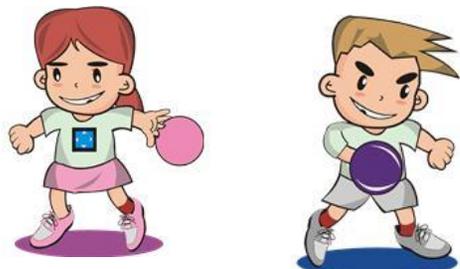


みどり会・川崎西会・青年部ボウリング大会に参加

交流会参加報告

顧問 下田 兼義

他会青年部との交流活動の一環として、毎年ボウリング大会に参加しています。6月はみどり会が主催し、9月は川崎西会の主催で行われています。大和会のほかに神奈川会、川崎北会も参加しています。各会の青年部長さんともお会いするので、その場で県連会議？になることもあります。短い時間ですが意思疎通を図り、問題点を共有する時間を持つことはその後の青年部活動に有益です。会議では話にくい内容も立ち話ですと忌憚のない意見を交換することができます。大和会はここ5年ほどの参加ですが、大会自体はみどり会25年川崎西会18年となっており、長期間にわたり開催されています。一般会員さんの参加もあり皆さんお上手です。さて、肝心の結果ですが、今回は第4位を獲得しました！172・194の素晴らしいスコアでした。特別練習しているわけではありませんが、なかなかの成績です。賞品のメロンをいただき、帰路につきました。



街頭献血の呼掛けを実施



監査役 黒沼 隆

今回は、大和駅前北側交番前で街頭献血の手伝いをさせていただきました。9時30分に集合し、申告会の旗を組立て献血車のまわりに配置し、10時よりプラカードを持って、それぞれ駅前や広場にわかれて場所の案内や呼び掛けをさせていただきました。朝方は曇り空で雨もパラパラと降ったりしましたが、じきよよい天気にも恵まれ、昼前には気温は上昇し、汗ばむほどでした。さらに15時頃にはかなり混み合いお待たせする場面もありました。また、曾根会長、佐藤署長をはじめ、税務署職員さん、事務局職員さんにも協力や応援していただきました。平成8年10月から毎年実施している中で、最高の64名の方にお越しいただきました。この場をお借りして皆様に御礼申し上げます。ありがとうございます。

献血結果のご報告

項目	受付人数			献血人数		
	200ml	400ml	成分	200ml	400ml	成分
人数	1	63		1	50	



佐藤税務署長 幹部税務署員、曾根会長と献血会場にて

第2回研修会を開催

部長 藪内 正典

11月29日の18時から青年部主催で「ブルーリターンA」について」と題して研修会を開催しました。定員30名で会員の皆さまに募集をしたところ、月末のお忙しいところ30名と多くの方が参加をしていただきました。また、確定申告の準備でお忙しい中、大和税務署の池田個人課税第一部門統括官様・中川個人課税第一部門上席調査官様が参加してくださり、池田統括官より、租税特別措置法の改正点や確定申告に向けて大和税務署の準備の状況など、普段聞けないようなお話しをしていただきました。次に、中川上席から、e-taxでの申告の注意点やメリットなどを話していただき、一緒にメインのブルーリターンAの勉強をいたしました。事務局の渡辺職員を講師に、基本操作から日常取引の入力・決算整理について勉強し、休憩後、ブルーリターンAを利用する際のe-taxを勉強いたしました。毎回、アンケートをお願いいたしており、中には厳しいご意見等もありました。我々青年部といたしましても、いただいたご意見をもとに少しでも良い研修会になるように努力していきたいと思っております。



第2回研修会 風景



神奈川県連・東京地区連・全青色青年部 各行事報告



東京地区連 青年部研修会 風景

顧問 下田 兼義

(神奈川県連青年部長)

今年度前半の各青年部関連行事についてご報告します。神奈川県連青年部は例年ですと11月に自主的事業の一環として研修会を行っていますが、今年6月は全青色青年部30周年記念式典を横浜で総力を挙げて開催したことにより、今年度は行わないこととなりました。東京地区連青年部の研修会は10月中旬に箱根湯本で開催されました。今回は東京都連青年部の主催により立案され、研修会の講師も2名の青年部員さんによる講演会となりました。はじめに板橋会の和栗さんに「インターネットの可能性」と題してホームページの重要性を解説しながら、情報収集・発信の必要性について詳しくお話しいただき、ITの活用は今後の事業に役立つことと認識いたしました。続いて豊島会の斉藤勝さんに「ここでしか聞けない体の話」と題して東洋医学から整体についてエクササイズ

を実施しながら講演をしていただきました。体の歪みからくる不具合を体操を通じて改善し、人体のしくみを理解しながら健康に役立ついい講演でした。青年部の中にも優秀な講師がいらっしゃることを再認識する機会になりました。今後各分野で活躍されている部員さんにご登場いただきたいものです。最後に全青色青年部の研究集会についてご報告します。当初の予定では本会の税制改正要望大会と連動して開催することになっていましたが、衆議院の解散により要望大会は取りやめとなりました。そのため地方からの参加が危ぶまれ、例年より若干少なめになりましたが、例年通り青年部研究集会を行うことができました。講演は新潟県連青年部長の平野道雄さんより「ITを活用した部員増強」についてでした。青年部員さんと力を合わせ、ホームページやフェイスブック等を使って横のつながりを強化し、事業の発展と絡めて新規青年部員の獲得につなげるというものです。その活動が認められて地元テレビ局に出演したり、全国の部員さんとも連絡をとって、情報発信も行っています。我々も新潟県連さんを見習って青年部活動の強化を進めたいものです。全国いろいろな会の方々と接するとたくさん刺激を受け、大変勉強になります。百聞は一見にしかず。見て聞いて行動する。これが青年部の基本だと思われ今年度前半の各行事でした。

